

⑦

2025 年度 地域創成メディエーター「動く（正課外）」活動

活動名称	学生主体の標準化教育	SDGs の 17 の目標番号 1～17
------	------------	-------------------------

教職員所属 経営情報学部 経営総合学科氏名 伊藤 佳世

概 要 (目的・内容・ 学生の学び)	目的：持続可能な社会を担う人材の育成 学生主体の標準化教育を学び、青少年支援を行い、学生の主体性及び標準化教育とはどのようなものなのかを理解し、一人ひとりの成長につなげること。 内容： ① 学生主体の標準化教育：標準化を教える活動としてこれまで開発してきた標準化教材や今年開発する教材を用いて、消費生活フェアに出展し、一般市民を対象に標準化教室を開催する。 ② 学生主体の SDG 推進：学生連携 全国の環境マネジメント及び SDGs 推進校を対象としたイベントに参加する。(環境マネジメント全国学生大会) ③ 産学官民連携：産業界の SDGs を支援。(次年度の事業案策定支援、産業界向け標準化教室) ④ 青少年支援：未就学児や小中学生、保護者を対象に紙芝居を用いてスマホの適正利用を教え、情報リテラシーを身に着ける。またこども環境未来塾(子供を支援している団体と地域連携している学生が集る発表会兼交流会)で中部大学が行っている青少年支援の活動発表及び交流を行う。 ⑤ スポーツにおける SDGs 推進：中部大学の運動部に所属している学生を中心に試合後のごみ拾いや SDGs 活動についての発信を行う。 学生の学び：持続可能な開発を担う力量を身に着けるとともに、地域連携活動を通じて社会人としての必要な基礎力である考え抜く力、チームとして働く力、前に踏み出す力を身に着ける。
活 動 計 画	教材開発 4～5 月 紙芝居による青少年支援 4～8 月 新規教材の開発 7～10 月 中高大連携 9～12 月 新規教材の実演、ファシリテーターの育成 1～3 月 報告書作成 企業支援 情報発信

	<主なイベント出展予定> 4月26日(土) なごやみらいフェスティバル 5月11日(日) 春日井わいわいカーニバル 5月中旬 タイの学生との連携 5月～6月 高大連携 6月13日(金)・16日(月) 愛知県研修 8月1日(金)・2日(土)・3日(日) 地球を愛する学園際 7月9日～9月20日 中学連携 8月下旬～9月上旬 専門家連携 9月12日(金) 中部大学フェア 9月13日(土) 環境デー名古屋 10月18日(土)・19日(日) 春日井まつり 10月19日(日) レッツエコアクション愛知 11月15日(土) 消費生活フェア 12月10日(水)・11日(木)・12日(金) エコプロ2025 12月ごろ こども環境未来塾 2月 発表会(環境省) 3月ごろ(予定) 環境マネジメント全国大会(琉球大学主催) COC 継続事業成果報告会に掲載
活動予定日数	年間 152 日 程度
活動開始予定日	4月1日以降
活動場所	伊藤佳世研究室 22号館 3階
参加学生	経営情報学部(全学部対象)
他学部生の受入の可否	可